

産業建設常任委員会

日時 令和5年5月25日（木）午前10時00分～
場所 全員協議会室

1 開議

2 行政報告

- (1) 高野林・小林土地区画整理事業に伴う町の区域の設定並びに町の区域及び名称の変更について
(まちづくり推進部)

3 行政視察について

- (1) 視察行程について
(2) 行政視察調査シートについて
(3) 質疑事項の抽出について

4 その他

産業建設常任委員会

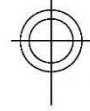
高野林・小林土地区画整理事業に伴う町の区域の
設定並びに町の区域及び名称の変更について

令和5年5月25日（木）

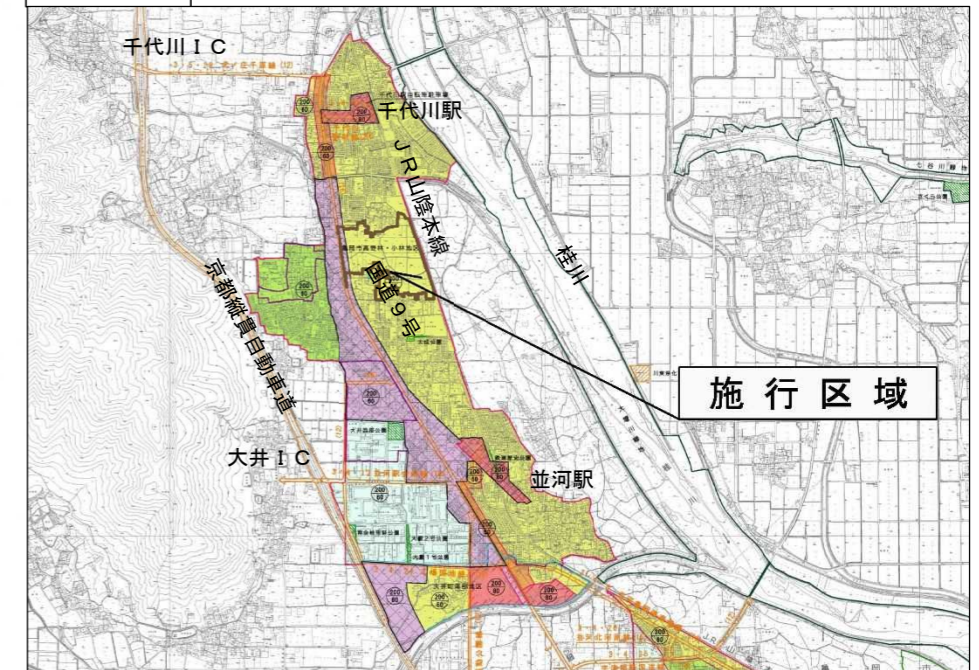
まちづくり推進部都市整備課

亀岡市高野林・小林土地区画整理事業

地区概要：本地区は、西側は国道9号に接し、JR山陰本線千代川駅の徒歩圏という恵まれた立地条件であるとともに、周辺には千代川小学校や大成中学校が立地し、民間開発による住宅団地が形成されるなど、市街化の圧力が高い地区である。また、市街化区域内でありながら農地としての土地利用が大半を占めていることから、市街化区域内農地等の無秩序な宅地化を防止し、計画的な宅地化による良好な市街地の形成を図る地区として位置付けられている。そこで、道路、公園、水路等の公共施設を整備し、計画的な宅地化による土地利用の効率化を図ることで、良好な市街地を形成する。

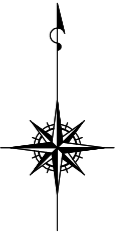
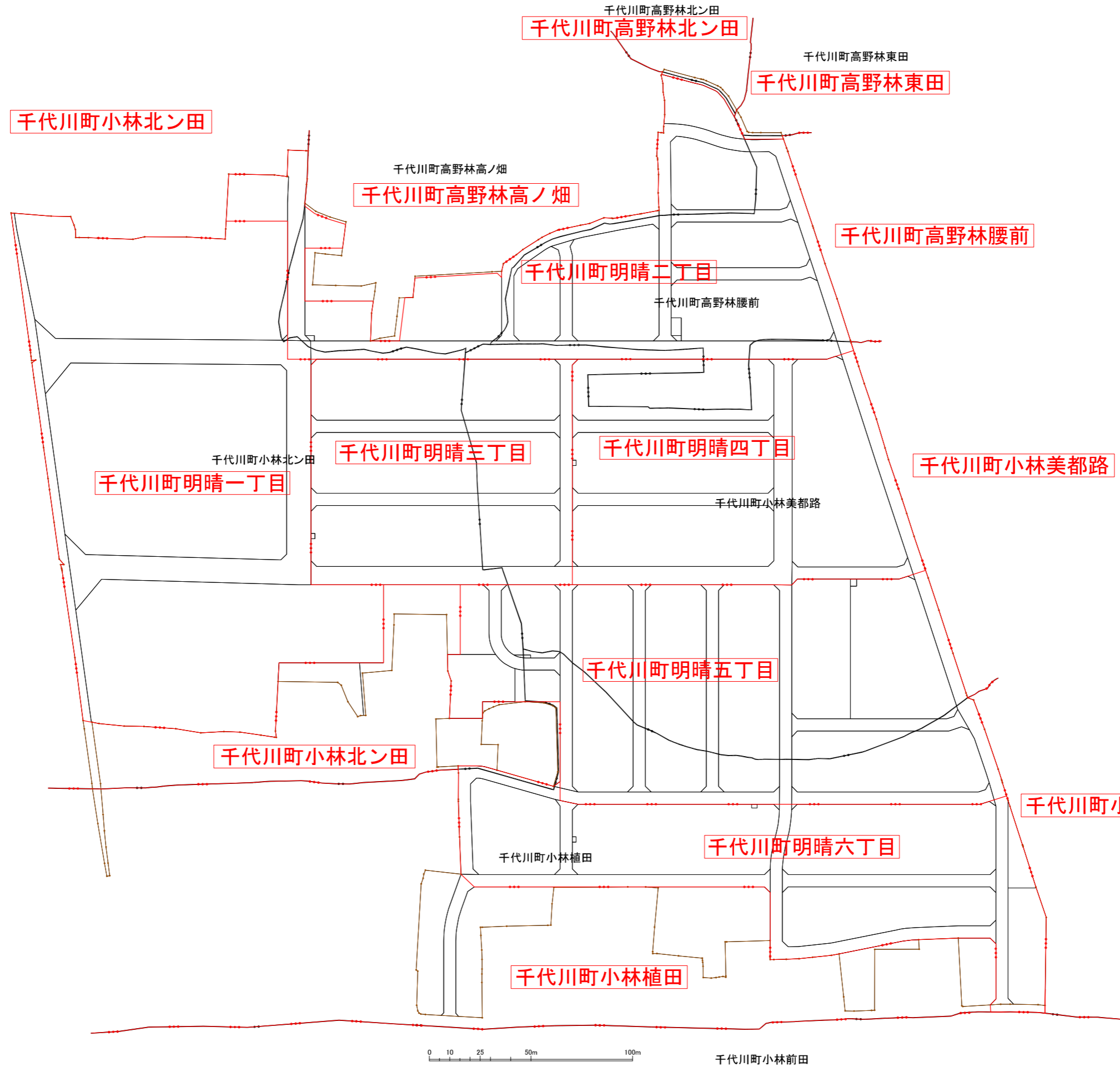


位置図



<亀岡市高野林・小林土地区画整理事業>
 施行者：亀岡市高野林・小林土地区画整理組合
 面積：13.4ha
 事業期間：平成29年～令和7年度
 総事業費：33.38億円

凡	例
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路
	公園
	水路・調整池



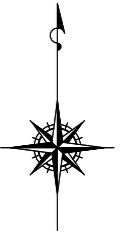
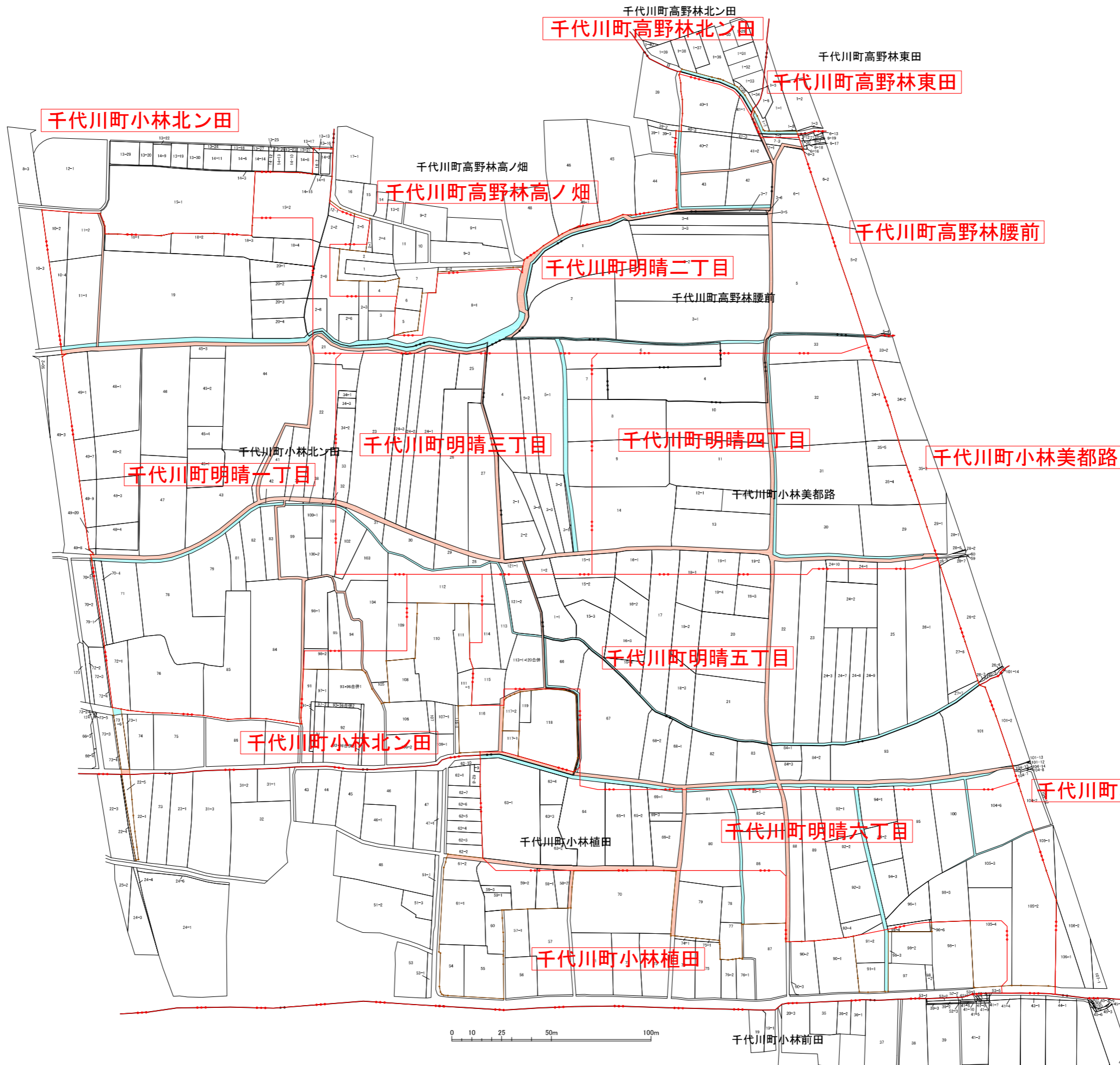
縮尺=1:2000



※明晴（あすはれ）

凡	例
—●—●—	地区界
—●—●—	旧町界
- - - - -	新町界
○ ○ ○	旧町名
○ ○ ○	新町名

千代川町小林前田



縮尺 = 1 : 2000

※明晴 (あすはれ)

凡 例	
	地区界
	旧町界
	新町界
	旧町名
	新町名
	無地番里道
	無地番水路

R5 亀岡市議会産業建設常任委員会行政視察（案） 計9名（委員7＋議長1＋事務局1）

1 視察先

視察市	市制施行	人口	面積	議員数	視察事項
愛知県 江南市	昭和 29. 6. 1	98,833 人	30.20 km ²	20 人	・いこまい CAR（デマンド交通）の取組について
静岡県 藤枝市	昭和 29. 3. 31	141,911 人	194.06 km ²	22 人	・市民ふれあい農園整備事業費補助金について ・ふじえだゼロから農業エントリー制度（新規就農の促進）について
静岡県 浜松市	明治 44. 7. 1	790,643 人	1,558.06 km ²	46 人	・浜松市実証実験サポート事業（スタートアップ支援事業）の取組について

2 行程（案）

7月12日 （水）		【宿泊地】 浜松駅周辺
7月13日 （木）		【宿泊地】 浜松駅周辺
7月14日 （金）		

① 愛知県江南市(人口98千人、面積30.20K m²)

視察日時	7月12日(水)13:30～
視察項目	いこまい CAR(デマンド交通)の取組について
視察の目的	<p>本市に存在する交通空白地域の課題は、高齢化の進展による公共交通への需要の高まりに伴い深刻化しており、市民の移動を確保するため、地域の実情に合わせた地域交通の在り方についての研究・検討が求められている。</p> <p>江南市においてはタクシー車両を利用したデマンドタクシー(いこまい CAR)を先進的に導入しており、本市における公共交通の手法の参考とするために視察調査を実施する。</p>
施策等の概要	<p>江南市の地域公共交通政策の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンパクトエリアと想定される区域については、鉄道や路線バスを中心に市民の足を確保する。 ● コンパクトエリア外については、既存の公共交通をできる限り維持する。 ● 市内全域で、路線バス等でカバーできないエリアはいこまい CAR を運行する。 ● 路線バス・いこまい CAR に対応できない場合は、福祉施策である福祉タクシー料金助成制度(福祉タクシー)や通常のタクシーにより市民の移動を担う。 ● 地域主体の新しい公共交通サービスの導入については、ルールを定め、必要な支援を行う。
考 察 ※視察後に提出願います。	※現状や事業効果、本市に導入できること。また、導入した場合の課題や今後の検討などを踏まえて記載をお願いします。
委員の意見等 ※視察後に提出願います。	

② 静岡県藤枝市(人口141千人、面積194.06K m²)

視察日時	7月13日(木)13:30～
視察項目	市民ふれあい農園整備事業費補助金について ふじえだゼロから農業エントリー制度(新規就農の促進)について
視察の目的	<p>本市においては「オーガニックビレッジ」を宣言し、地産地消の拡大や農産物の高付加価値化に取り組んでいるが、農業者の高齢化による後継者不足・担い手確保が課題となっている。</p> <p>藤枝市は静岡県のほぼ中央に位置し、温暖な気候などに恵まれていることから、多種多様で良質な農作物が生産されており、亀岡市と同様にオーガニックビレッジを宣言するなど、農業振興に向けた施策を積極的に展開している。</p> <p>その中でも、新規就農の促進や耕作放棄地の解消を目的として実施する「市民ふれあい農園整備事業費補助金」及び「ふじえだゼロから農業エントリー制度」の取組を学び、参考とするために現地調査を実施する。</p>
施策等の概要	<p>藤枝市農業農村振興ビジョン(施策の内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 農地利用の最適化を推進する 2 持続可能な経営体を育英・確保する 3 効率的で高収益な農業経営を促進する 4 生産性の高い農業生産基盤をつくる 5 健全な森林環境をつくる 6 地域の食・農とのつながりを深める 7 美しく活力ある農村を創出する
考察 ※視察後に提出願います。	※現状や事業効果、本市に導入できること。また、導入した場合の課題や今後の検討などを踏まえて記載をお願いします。
委員の意見等 ※視察後に提出願います。	

③ 静岡県浜松市(人口790千人、面積1,558.06K m²)

視察日時	7月14日(金)10:30～
視察項目	浜松市実証実験サポート事業(スタートアップ支援事業)の取組について
視察の目的	<p>本市においては、産学公連携の一環としてオープンイノベーションセンター・亀岡を今年度開設し、亀岡市内における新産業創出に取り組むこととしている。新産業・雇用を創出し、次代を担う若者を地域へ呼び込むためには、イノベーション創発及びスタートアップ支援が重要であり、従来の企業支援から一歩進んだ新たなチャレンジとしての取組が求められている。</p> <p>浜松市は、国内屈指の「ベンチャー支援の街」「官民連携の街」として産業力の強化に注力しており、実証実験サポート事業などによるスタートアップ支援を先進的に行っている。その事例を学び、今後の本市における産業イノベーション創出の参考とするために視察調査を行う。</p>
施策等の概要	<p>はままつ産業イノベーション構想(支援施策の5つの戦略)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オープンイノベーションの推進 2 企業力の向上支援 3 スタートアップ支援 4 企業集積支援(誘致・立地・創業) 5 市場創出支援
考 察 ※視察後に提出願います。	※現状や事業効果、本市に導入できること。また、導入した場合の課題や今後の検討などを踏まえて記載をお願いします。
委員の意見等 ※視察後に提出願います。	

産業建設常任委員会 行政視察質疑項目

【愛知県江南市】7月12日（水）13：30～
いこまいCAR（デマンド交通）の取組について

委員	質問事項
木村委員長	<ul style="list-style-type: none">・いこまいCARの利用者は70～80歳代が多いが、他の年代との割引きの差をつける予定はあるか。・バスの利用料金とタクシー料金の比較は。・ルート・時間別の利用者の目的のデータは。・停留所ごとの利用者数は。・バスルートの変更はどのように検討・変更しているのか。
法貴副委員長	<ul style="list-style-type: none">・事業開始からの年間の利用実績推移を教えてください。・利用者の年齢層や用途は。・各タクシー会社への補助金は年間幾らか。
林委員	<ul style="list-style-type: none">・路線バスとのすみ分けで留意された点を教えてください。・相乗乗車方式の時、個々の金額割合などで課題はないか。・過疎地、山間部は市内にあるか。・どこまでの人口密度なら成功すると考えられるか。
片山委員	<ul style="list-style-type: none">・市内タクシー会社4社は「いこまいCAR」の運行について、どのように評価しているか。（例：「会社経営の負担になっている。」「経営上有益である。」「運転手不足の中対応が大変である。」など）
山木委員	
小川委員	
齊藤委員	<ul style="list-style-type: none">・いこまいCARと一般タクシーの利用割合は。・一般利用も含めたタクシーの平均稼働台数は。・タクシードライバーの平均年齢は。

産業建設常任委員会 行政視察質疑項目

【静岡県藤枝市】7月13日（木）13：30～

市民ふれあい農園整備事業費補助金について

ふじえだゼロから農業エントリー制度（新規就農の促進）について

委員	質問事項
木村委員長	<ul style="list-style-type: none">・販売農家1,395戸のうち、後継者なしが888戸と厳しい状況であるが、今後の対策は。・農業法人化への援助はされているか。
法貴副委員長	<ul style="list-style-type: none">・ふじえだゼロから農業エントリー制度を通じ、農業従事者が増えた事で地域にどのような影響があったか、また将来の展望は。
林委員	<p>（ふじえだゼロから農業エントリー制度に関する質問）</p> <ul style="list-style-type: none">・近年（R3とR4）のエントリー数は。・上記実際のスタート数は。・現在の定着数は。・実務指導はどうされているか。・推進における1番苦労されている点は。
片山委員	<ul style="list-style-type: none">・令和3年5月に開始以降の申請者数は。また、そのうち農業者として自立された方は。・スタートアップに際して、市から材料支給など支援する考えはあるか。
山木委員	
小川委員	
齊藤委員	<ul style="list-style-type: none">・ふれあい農園とラインガルデンの違いは。・オーガニック農家（有機農家）と農地に隣接する既存農地（農家）との軋轢はあるか。・オーガニック農地は隔離（地域を限定）しなくて良いのか。・オーガニックの生産性や収益性の既存農作物との違いは。

産業建設常任委員会 行政視察質疑項目

【静岡県藤枝市】7月14日（金）10：30～

浜松市実証実験サポート事業（スタートアップ支援事業）の取組について

委員	質問事項
木村委員長	<ul style="list-style-type: none">・事業費46,334,000円、助成金は1プロジェクトあたり上限200万円（補助率1/2）の内訳は。・プロジェクトの件数と認定審査方法は。
法貴副委員長	<ul style="list-style-type: none">・浜松市スタートアップ事業で成功した企業はあるか。成功事例を教えてください。
林委員	<ul style="list-style-type: none">・浜松市を代表する市内参加企業は自動車関連企業も多く強みもあったと思うが、ものづくり×ベンチャーによつイノベーション創出事業における協業テーマごとのスタートアップ企業とのマッチングはどのような経緯か。（概略でも）・2021年飛躍的に新規連携数が増加しているが、イベント開催数以外の要因は。・ファンドの数が47社と多く参画されているが、どのように広報、交渉されたのか。・成長分野を網羅して7分野に構想されているが、すべてを取り込めると期待する後押しはあったのか。・人口16位、面積2位、農業7位、工業21位の高順位とそして自然環境にも恵まれたポテンシャルに対して失礼ではあるが、財政力212位、所得234位と及ばないと思われる課題はどのように考えられているか。
片山委員	<ul style="list-style-type: none">・実証実験サポート事業・ファンドサポート事業の採択を行う審査会は、どのような構成か。・ファンドサポート事業で採択された取り組みの中で、市民生活や地域経済に貢献すると期待される事例にはどのようなものがあるか。
山木委員	
小川委員	
齊藤委員	<ul style="list-style-type: none">・地元企業がスタートアップに踏み切る(取り組む)きっかけ作りはどの様にしているか。